

令和 2 年 度

八代市議会総務委員会記録

審 査 ・ 調 査 案 件

1. 所管事務調査	1
-----------------	---

令和 2 年 1 1 月 6 日（金曜日）

総務委員会会議録

令和2年11月6日 金曜日

午後1時28分開議

午後3時24分開議（実時間7分）

○本日の会議に付した案件

1. 所管事務調査

- ・行財政の運営に関する諸問題の調査
- ・総合計画の策定推進等に関する諸問題の調査
（管内調査（新庁舎建設について））

○本日の会議に出席した者

委員長 橋本幸一君
副委員長 金子昌平君
委員 太田広則君
委員 中村和美君
委員 橋本徳一郎君
委員 堀徹男君

※欠席委員 成松由紀夫君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者 君

○説明員等委員（議）員外出席者

建設部長 潮崎 勝君
新庁舎建設課長 豊田 浩市郎君

○記録担当書記 中川紀子君

（午後1時28分 開会）

○委員長（橋本幸一君） 皆さん、こんにちは。（「こんにちは」と呼ぶ者あり）定刻前ですが、定足数に達しましたので、ただいまから総務委員会を開会いたします。

◎所管事務調査

- ・行財政の運営に関する諸問題の調査
- ・総合計画の策定推進等に関する諸問題の調査

○委員長（橋本幸一君） それでは、当委員会の所管事務調査2件を一括議題とし、調査を進めます。

当委員会の所管事務調査は、行財政の運営に関する諸問題の調査、総合計画の策定推進等に関する諸問題の調査、以上の2件です。

- ・行財政の運営に関する諸問題の調査
（管内調査（新庁舎建設について））

○委員長（橋本幸一君） このうち、本日は行財政の運営に関する諸問題の調査に関連し、新庁舎建設について管内調査を行うこととしております。

本日の日程につきましては、お手元に配付のレジュメのとおりでございますが、管内調査の行程等について執行部から説明を求めます。

○建設部長（潮崎 勝君） 皆さん、こんにちは。（「こんにちは」と呼ぶ者あり）建設部です。

本日は、新庁舎建設工事に伴いまして現場を管内調査いただくことになりまして、誠にありがとうございます。今日の行程につきまして、ただいまから担当課長より説明いたしますので、よろしくお願いいたします。

それから、今日午後、市長査定のほうが予定されておりますので、申し訳ございませんが、私と田村総括審議員は市長査定のほうに出席したいと思います。現場のほうは西建設部次長と担当課長が御案内することになりますので、よろしくお願いいたします。

○新庁舎建設課長（豊田浩市郎君） 本日はどうもお世話になります。（「お世話になります」と呼ぶ者あり）この後ですね、現場のほうに向かいまして、まず現場のほうで概要、工事進捗状況、免震装置、CLTについて、現場の

ほうで説明をいたします。その後、現場内を視察していただきます。

次のページにですね、本日の行程、動線を示しております。入り口、出口は、熊本総合病院のほうのナンバー4のゲートから入りまして、モックアップ、バスが南側の1というところにバスを止めて、そして、ここでCLTのモックアップ、原寸大の模型を作っておりますので、そこのほうで見ていただいて、そこでまた概要を説明いたします。その後、実際地下に下りていただきまして、地下を視察していただくということです。その後、また7番にバスが来ますので、乗ってまた帰ると。合計で1時間のスケジュールとっております。

以上です。

○委員長（橋本幸一君） ただいまの説明について、何か御質問等ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（橋本幸一君） ないようでしたら、管内調査のため、しばらく休憩いたします。

（午後1時31分 休憩）

（午後3時20分 開議）

○委員長（橋本幸一君） お疲れさまでした。

（「お疲れさまでした」と呼ぶ者あり）休憩前に引き続き、総務委員会を再開いたします。

ただいま調査してまいりました新庁舎建設について、質疑、御意見等はございませんか。

○委員（中村和美君） この前もちょっと豊田新庁舎建設課長には話したんですけど、市産材、木を使う予定状況と、それと、Pの10にあります、椅子兼用で木材なんか載っておりますけど、こういうのにも使う計画、それと、せっかくだから畳表を敷く計画とかありますか。

○新庁舎建設課長（豊田浩市郎君） 見ていただいたCLTについては、確かに市産材で作っていますし、作ります。

あと、内装材があるんですけど、内装材のほうもできるだけ使いたいとは考えているんですけど、今の発注の形態では、あくまで、できるだけ使ってくださいよという努力義務です。で、今の段階ではちょっと何とも申し上げにくいんですけど、ただ、今、どのくらいの本数が要るのかちゅうのはちょっと出させといて、それを市産材でした場合どうなるのかという検証はしていきます。

それで、例えば、今、水産林務課のほうとちょっと話してるんですけど、市有林を使えないとか、そういうことをいろいろ検討していきながら、どうかなということは検討していきたいと思います。

ただ、それについてはまた、どうしても市産材を使うとなると値段のほうもちょっと出てくる可能性がありますので、それは今はっきりとしたことは申し上げられませんが、その辺の検討はできるだけしていきたいと思います。せっかくここまでやったものですから、できたら市産材はできるだけ使いたいなという考えであります。

以上です。（「それと、ござ」「畳表」と呼ぶ者あり）

ござもですね、畳はですね、和室が1つあるんですけど、2階にですね。そこはするんですけど、あとは、今、こういうベンチとかには使う計画にはしていません。そういう。何か造作家具でどうにかならないかなという気はしています。してますけど、まだ今のところ、その辺は具体的にはまだ詰めてはおりません。

以上です。

○委員（中村和美君） 要望に変えますけど、八代のイグサ、畳、これは全国的にやっぱ今、ほかのところで宣伝してくれているようです。で、八代地元としては、地元の建物に対してはぜひお願いしていただきたいというふうに思っております。よろしくお願いします。

○委員長（橋本幸一君）　ちなみに、農林水産省等行きますと、ベンチ等には畳のあれしてあるからですね、やっぱり畳の本場でそういうのがないというのは、ちょっとまた、逆に違和感も感じますので、それについては検討できるだけ検討していただきたいと思います。（新庁舎建設課長豊田浩市郎君「はい、分かりました」と呼ぶ）

ほかに。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（橋本幸一君）　ないようでございますので、以上で新庁舎建設についての所管調査を終了いたします。

ほかに当委員会の所管事務調査について、何かございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（橋本幸一君）　ないようでございますので、以上で本日の委員会の日程は全部終了いたしました。

これをもって、総務委員会を散会いたします。

（午後３時２４分　閉会）

八代市議会委員会条例第３０条第１項の規定により署名する。

令和２年１１月６日

総務委員会

委員長